



Guest Information

島田市
出身



SKATEBOARD

根附海龍

2023年12月には日本初開催された「スケートボードストリート世界選手権2023東京」にて、世界トップ選手を抑え準優勝、2024年3月のWSTDパイでは、優勝の快挙、世界ランク5位まで登りつめ、世界トップクラスのスケーターとなる。

X Games Osaka 2025優勝



DOUBLE DUTCH

FLY DIGGERZ
(フライディガーズ)

2020年結成。チーム名には「FLY=高く跳ぶ」「DIGGER=探求する」という想いが込められている。

2021・2022年とダブルダッチの世界大会にて2連覇。圧倒的な表現力でTV・CM・イベントなど幅広く活躍。結成初年からヨーロッパ各地のサーカスに5年連続出演し、縄跳びをアートとして発信。

SNSではTikTok21万人、YouTube9万人(2025年8月時点)を突破。

モットーは「JUMP INTO THE FUTURE」「一歩先のジブンに跳びこめ!」。毎月の単独公演で新たな可能性を探求している。



FREESTYLE FOOTBALL

Yu-ri

幼少期からサッカーに没頭し、埼玉、長野、徳島と移り住みながらプレーしていたYu-ri。彼がフリースタイルフットボールと出会ったのは中学2年生。ある日、街角でボールを自由自在に操るパフォーマンスを見たことでその世界に引き込まれた。高校ではサッカー部を離れ、フリースタイルフットボール一本に専念。2017年の全日本高校生選手権で優勝したことを機に、この競技を職業として生きる決意を固める。

当初は好きだったリフティングの延長として競技を始めたが、世界のトップ選手たちのスタイルに魅了され、独自の技を追求するようになる。特に「Kamalio」という海外のフリースタイラーはYu-riにとってのアイドルで、単に技を磨くだけでなく競技の粋を超えた「スタイル」に強くこだわることになったのは彼の影響が大きい。そしてそのKamalioに競り勝ち、Red Bull Street Style World Final 2012を制した「Tokura」もまたリスペクトの対象かつ超えるべき壁として、世界王者への意欲も強く示している。



FREESTYLE FOOTBALL

Yu-to

静岡県御前崎市出身。5歳からサッカーを始め、中学2年生でフリースタイルフットボールに出会う。高校2・3年時には全国大会で史上初の2連覇を達成。今年8月、ロンドンで開催された世界大会 Super Ball の跨ぎ技部門にて、日本人初となる3位入賞を果たした。SNS総フォロワー数は60万人を超え、InstagramやTikTokを中心に動画を発信。東京をはじめ全国各地でレッスンや体験会を開催し、競技の普及活動にも力を注いでいる。さらに、Jリーグのハーフタイムショーや東京ガールズコレクションへ3度出演するなど、全国各地でパフォーマンスを展開中!



FREESTYLE BASKETBALL

RIKU

2000年生まれ東京都出身。中学時代にバスケットを始め高校時にフリースタイルバスケットダンスを始める。ダンス部時代の経験を活かしアクロバットや倒立などダイナミックな動きを取り入れたスタイルを武器としている全てを賭けて挑んだ大学生日本一決定戦2023では、昨年のチャンピオンを破り優勝している。

講師としてもJordan Brandのイベントでのワークショップや、高校の授業でのワークショップなど様々な場所でフリースタイルを普及するための活動を行なっている。

他にはフリースタイルバスケットの活動だけにとどまらずモデルやMVなどにも出演している。



FREESTYLE BASKETBALL

NESS

宮崎出身、福岡にて10代より数年活動後、現在は東京、大阪にてstreetperformanceをやりながらイベント等出演中

自身のテーマである「ボール1つで世界へ」を追求しつつfreestyle basketballで見ている人を魅了し、何かしらのキッカケを与えられるはような存在になりたいと思って活動しています。

